

電子版会報について、もっと活用いただけるよう、全体の構成、利用方法などお知らせします。

■ 電子版会報の構成

電子版会報は、次の3つの種類でご覧いただけます。

- 1) 電子メール (メール会報。毎月または臨時で配信します)
- 2) 電子版会報 (個別記事。最新記事、過去の記事を閲覧できます)
- 3) 電子版会報 (全体記事。国立国会図書館に保管されています)

■ 電子版会報の閲覧方法

電子版会報は、次のような記事構成をとっています。個別の記事は、リンクしていますので、後日探すときに便利です。

1) 電子メール
(メール会報)

2) 電子版会報
(個別記事)

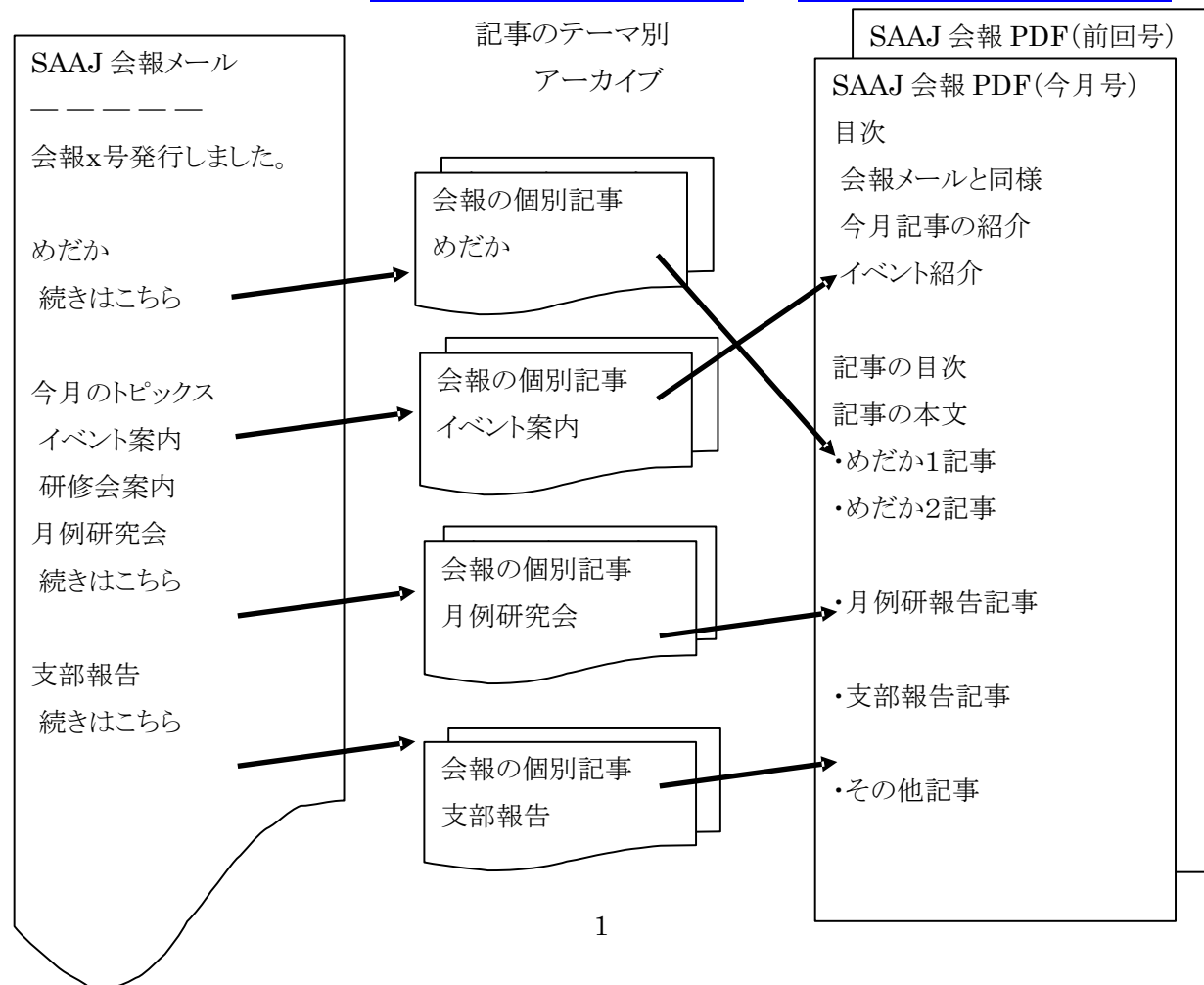
3) 電子版会報
(当月の全体記事)

<http://www.saaj.or.jp/>

電子メールで配信

<http://www.skansanin.com/saaj/>

<http://www.skansanin.com/saaj/>



■ 電子版会報の利用方法について

電子版会報は、印刷コスト、配送コストの削減を目標に準備し、運用しています。

電子化することで、情報提供の時間短縮、コストの削減を実現しました。

さらに、多様なアクセス方法を提供し、保管の利便性の向上を図り、また会員以外の方へ、システム監査に関する情報サービスの提供を可能にしています。

■ 電子版会報の利用方法について

電子版の特徴として、記事の中でURLを示してある個所は、直接リンクできるように設定しています。

つまり、http:// で始まるURLにマウスのカーソルを合わせることで、ダブルクリックすると、直接記事の内容を閲覧できるようにセットしております。

会報記事の発信は、SAAJ公式ページと会報の情報発信ページの2か所に掲載しています。

1) SAAJ公式ページ

<http://www.saa-j.or.jp/> のサイドメニューの「公開会報」(画像1、2)

- ①メールで配信する会報の案内
- ②公開する会報の電子版(①の内容を含みます)
- ③会員限定記事(①②の目次で、会員限定と表示した記事。例えば、理事会議事録)

(画像1)

SAAJ サイトのトップページの左側に、「お知らせ」で始まるサイドメニューが表示されています。この下の方に「公開会報」というメニューがありますので、クリックして詳細を見てください。



「公開会報」の内容として、現在は

- ・2010年7月会報
- ・・・(略)

- ・2010年11月会報

と表示されますので、該当する会報の号数をクリックして閲覧できます。また右クリックすると、ダウンロードも可能です。

(画像2)



2) 会報の情報発信ページ <http://www.skansanin.com/saaj/> (画像3)

掲載している記事の内容は、

②公開する会報の電子版(公式サイト、およびメールで配信する①の内容を含みます)

④公開する個別記事を投稿エッセイ(めだか)、研究会、支部などに分類したもの

また、会員でない方も、無料購読の申し込み・解除ができます。

(画像3)



■ 会報への投稿は、いつでも受け付けております。投稿方法を改善予定です。

■ 電子版会報の質問、意見は、今後もお願いしていきます。

電子版会報のアンケート項目への個別の提案やご意見につきましては、次回、概要を報告し、また改善に役立つよう採用させていただきます。

なお、記入いただいたアンケート内容やご意見は、苦言も含めて、会報紙面で公開させていただくことがあります。あらかじめご了承くださいませよう、お願いいたします。

以上 SAAJ会報編集部